

LoopLab

LOOP LAB

標的免疫寛容で切り拓く新しい免疫療法



実績あるチーム

バイオテクノロジーの知見と科学力を結集したチームが、概念実証 (Proof-of-Concept) を迅速に示し、初のヒト臨床試験への明確な道筋を描く



確立された特許技術

独自のモジュール型Fc-Engager技術は、疾患を引き起こす細胞に抗原特異的な免疫寛容を誘導する設計で、高い効果と持続性を実現



革新性で世界にインパクト

新しいプラットフォームと革新的アプローチで、自己免疫疾患・免疫関連疾患の治療における現行課題に対応



巨大な市場ポテンシャル

モジュール型プラットフォーム設計により、新たな疾患ターゲットへの拡張が可能で、LoopLabの独自パイプラインおよび潜在的パートナーのパイプラインに対応



独立資金確保

事業立ち上げ資金により、今後12~18か月で複数の重要なマイルストーンに到達見込み

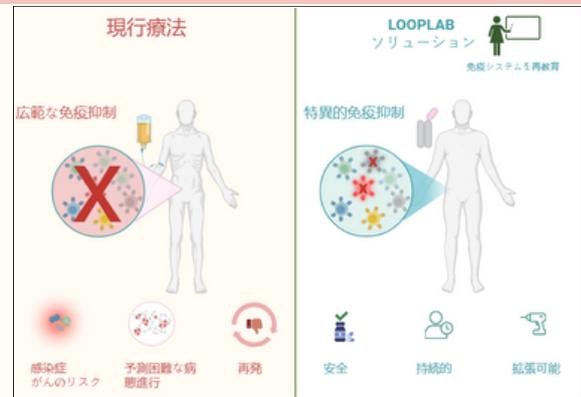
先進免疫療法が応える、まだ満たされていない医療ニーズ

- 現行療法では対応できない特異性の課題
- 新しい治療の可能性 (市場規模: 約2,000億ドル)

免疫システムを再教育 — 抑制するのではない

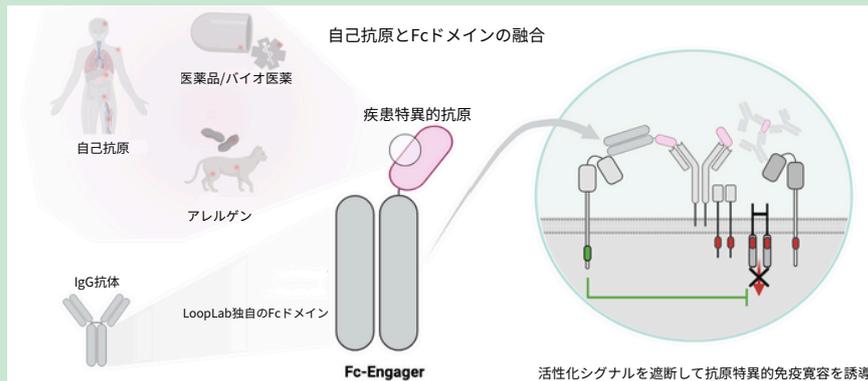
疾病負担:

- 自己免疫疾患患者 最大8億人
- アレルギー患者 10億人超



免疫寛容への「スイスアーミーナイフ」

1. 免疫細胞上の抑制性Fc受容体に結合
2. 抑制性Fc受容体をB細胞受容体にクロスリンク
3. 疾患細胞での寛容誘導を解放



B細胞・樹状細胞・肝細胞を介した包括的免疫寛容の実現

B細胞

- 抑制性Fc受容体をB細胞受容体 (BCR) にクロスリンク
- 抑制性シグナル伝達を誘導する

好塩基球と肥満細胞

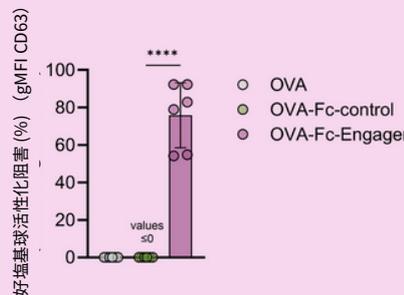
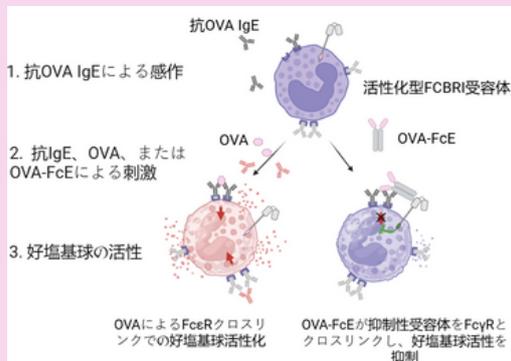
- 抑制性Fc受容体をFcεRIにクロスリンク
- 好塩基球・肥満細胞の活性化を強力に抑制
- 炎症性メディエーターの放出を最小化

肝細胞 (LSEC)

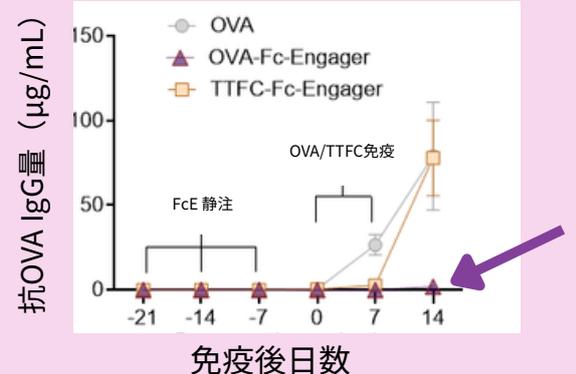
- 自己抗体を捕捉
- 免疫複合体の除去に寄与
- 捕捉した抗体を肝臓へ輸送

IN VITROで確認した寛容誘導型FC-ENGAGERの抑制機能

(一次ヒト好塩基球)



IN VIVOでの抗原特異的B細胞応答抑制



Fc Engagerの革新的メカニズムは、抑制性Fc受容体を独自に活用して免疫寛容を再プログラムします。

データのハイライト：

- 肥満細胞の脱顆粒を大幅に抑制
- ヒト関連モデルで、特定の抗原に対する抗体の産生を抑制
- 抑制性Fc受容体への特異的な結合

高特異的寛容誘導：

LoopLab独自のFcエンジニアリング

高特異性/寛容誘導



低特異性

Genentech

前臨床 フェーズI フェーズII フェーズIII 販売

自己免疫疾患に対する画期的な治療プラットフォーム



LoopLabのFirst-in-Human (FiH) に向けた戦略的かつ集中的な開発計画



経験豊富で実績のある経営陣



Jochen Stritzker, PhD

- CSO, CEO
- バイオテクノロジー・製薬分野で20年以上の経験（欧州・米国）
- 前職：Genelux (IPO)、Themis (買収)、Merck (米国)
- 多数の論文および特許
- 主な実績：MSDによるThemis社の買収に参画



Simona Neubauer, Mag., MBA

- COO
- バイオテクノロジー・製薬分野で15年以上の経験
- 前職：Baxter, Alcon, Kwizda Pharmadistribution, Themis
- 品質保証分野およびオペレーション分野で様々な役職を担当
- 主な実績：MSDによるThemis社の買収に参画



Eva Mihailovska, PhD

- CDO
- 生物医学研究で15年以上の経験
- 前職：Evotec, Valneva, Affris AG
- 主な実績：Affris社のワクチンをAC Immune社へライセンス供与、Valneva社のワクチンをPfizer社へライセンス供与、Evotec社におけるグローバルプロジェクト責任者



Andrea Vogel, PhD

- 研究責任者
- 学術的な実績を多数保有
- 免疫学の博士号
- 多数の論文発表

科学諮問委員会 (SAB)



Liz Leveille
MSD ポストン・欧州
イノベーション拠点担当
副社長



Bernd Jilma
ウィーン医科大学教授



Oscar Izeboud
Scenic
Biotech CEO



Gordana Wozniak-Knopp
ウィーンBOKU大学教授 (抗体工学、Fstar共同設立者)



Falk Nimmerjahn
エアランゲン=ニュルンベルク大学教授 (Fc受容体)



Enno Schmid
リューベック大学教授 (皮膚自己免疫疾患)



Bart Lambrecht
ゲント大学教授 (Fc受容体・アレルギー)



Friedrich Schefflinger
FS Pharma Consulting GmbH
バイオテクノロジー/製薬分野の経営幹部

幅広いライセンス展開の可能性



アレルギー



抗薬物抗体



水疱性類天疱瘡



セリアック病

http://

WWW.LOOLAB.BIO

お問い合わせ：
SIMONA NEUBAUER COO
電話：+43 12367151
携帯：+43 676 8434 96 771
SIMONA.NEUBAUER@LOOLAB.BIO